

祝！40号発刊

社会福祉法人

大村子供の家

フェアスタート ～永岡氏講演会～

6月14日、大村子供の家でフェアスタートの代表の永岡鉄平氏の特別講演会が行われました。フェアスタートは、児童養護施設に入所中の児童と退所者の就業支援を行っている団体で、長崎県内の企業と児童養護施設を結びきっかけとなるよう今回の機会が設けられました。県内の企業の方と大村子供の家の職員に加え、県内の他の児童養護施設からもご参加いただきました。

児童養護施設退所者の実情として、離職率が高いこと、離職後なかなかうまく再就職先を見つけられない、他者に相談することができないなど支援を必要としています。そこで、フェアスタートは企業の方に児童養護施設を知ってもらってパートナー関係になり、施設の子ども達がい로운な仕事を知るだけでなく、大人に褒められ、認められる経験を通して、退所後に頼れる人を増やすという支援を行っているそうです。

今回、永岡氏の講演とその後のグループワークにて、企業の方と子ども達のためにどんなことができそうかを話し合いましたが、それらにより、地域と子ども達を繋げることの大切さを改めて感じ、この機会をぜひ生かしたいと思いました。

我々、施設職員は子ども達が自立できるよう支援をしています、子ども達が少しでも多くの頼れる大人と出会って、いろんな経験を通して充実した人生を送ってほしいと思います。



相談支援と子どもたちの居場所づくりを目指して

皆さん、こんにちは。県央児童家庭支援センター「ラポール」です。私どもラポールは、ここ、大村子供の家に附置されて27年目を迎えています。開設当初は全国的に見てもまだ数か所しか設置されていなかった時代です。位置的には長崎と佐世保、両児童相談所の中央にあり、大村市を拠点とした県央地域の児童及び家庭からの相談に応じ、必要な助言を行うとともに児童相談所等の関係機関との連携により、地域の児童・家庭の福祉の向上に寄与すべく日々業務に取り組んでいるところです。ここで事業内容について具体的に示してみます。

- ①地域・家庭からの相談〔一般相談〕
- ②市長の求めに応ずる相談
- ③児童相談所からの指導委託
- ④里親〔ファミリーホーム〕等への支援
- ⑤関係機関との連携・連絡調整

この5つの事業を基本としながら、それぞれの児童家庭支援センターにおいては様々な工夫の中で、子どもたちの支援を行っています。

この夏、私たちラポールは子どもたちの学習支援と「給食」支援に取組み小学生から高校生まで延べ50名の利用がありました。朝早くから来所し夕方までしっかり勉強する子ども、数時間だけ利用する子ども等利用の頻度はそれぞれですが、そこに寄贈された王将「お子様弁当」の配布により、夏休みの宿題と子どもたちのお腹を満たすことの役に立ったのかな？と思っています。また、これまで大村子供の家がテーマとして掲げてきた「中高生の居場所づくり」その片鱗がこの夏垣間見れたような気がしています。

現在、大村子供の家 多機能型児童家庭支援センターの新築工事が始まっています。1階部分にはカフェスペース、2階部分にはフリースペースのある「中高生の居場所」が形となっていきます。私たちスタッフもこれからどのような景色が見えるのか楽しみです。今後ともよろしくお願いします。



世界の国からこんにちは ～Pema YANGZOM from Bhutan～

Kuzuzanpo (ブータン語でこんにちは)
私の名前はペマ ヤンゾンです。美しい王国、ブータンから来ました。保健省の職員として働いています。長崎大学で公衆衛生学修士号を得るために2023年9月より長崎を訪れています。私にとって学業並びにプライベート双方で素晴らしい機会となりました。日本で最も忘れがたい経験は大村子供の家を訪れたことです。情熱があり好奇心旺盛、そして優しい子ども達との関わりから私も元気をもらい、忘れがたい経験となりました。9月で卒業となりますが大学院で得た知識だけでなく、日本での大切な出会いを祖国に持ち帰りたいと思います。



ブータン国王とその家族



「ようこそ 雷龍の国 ブータンへ」
ブータンは南アジアに位置し、インドと中国の間の山岳地帯に位置する小さく平和な国です、ブータンはお金持ちよりも幸福や健康であることが大切という価値観があり、国民総幸福量（Gross national happiness）を世界で初めて提唱した国でもあります。ブータンの人々は毎日伝統的な衣装を着ています。男性はgho（ゴー）という衣装をまとい、女性はkira（キラ）というドレスを身に付けます。多くの国民は仏教を信じており、国全体に色鮮やかな寺院が存在し、祈りの旗々が掲げられています。ブータンは環境保全についても思慮深く進めています。国土の森林が吸収できる範囲の温室効果ガスしか排出しない数少ない国として知られており、気候変動対策に取り組んでいます。皆さんがブータンを訪れたら、笑顔の人々、雪に覆われた山々、ヤク（牛の仲間）、美しい踊り、自然や文化に対する「愛」に触れることができるでしょう。

行事予定

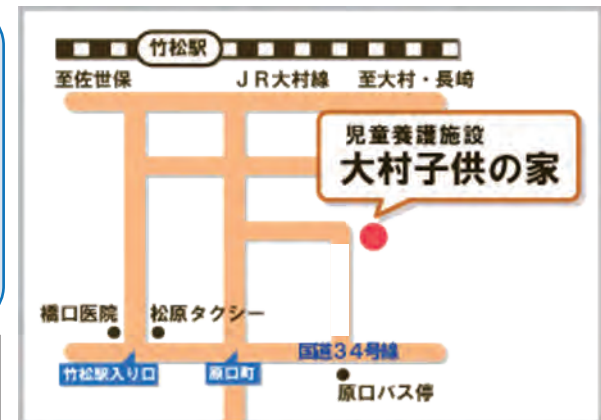
- 10月・・・7～8日職員県外研修(大阪)、10日ミニうんどうかい(キッズホーム)、18日歩こう会(子家)、23日大村子供の家監査、25日運動会(キッズランド)、31日ハロウィン(キッズランド・b&g)、園外活動(b&g)
- 11月・・・5日秋の遠足(キッズランド)、9日出島RC施設対抗スポレク(子家)、15日法人秋祭り・新センター上棟式、18～19日職員県外研修(福岡・熊本)、園外活動(b&g)
- 12月・・・12日ランランフェスタ(キッズランド)、18日クリスマス会(キッズランド)、24日クリスマス会(キッズホーム・b&g)、28日もちつき(子家)、イルミネーション見学(b&g)

編集後記

人生は選択の連続であり、今日の自分は、昨日までの選択の結果で成り立っています。そして目の前には健診結果…。食べたもの、飲んだもの、過ごし方―その選択の結果が血液検査の数値や、医師の「ちょっと気をつけましょうね」という優しい圧として返ってきます。

でも、今日の選択が未来の自分をつくるなら、「ちょっとだけ良い選択」を積み重ねれば、次回の健診では「よくやったね」と笑ってもらえるかもしれない。…と、言いながら冷蔵庫にはプリンが。さて、どうする私。KK

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町591番地2
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661



夏休みの思い出

今年もやってきた長くてあつ～～い夏休み！じりじりと照り付ける日差しの中、b & gの子どもたちは熱中症に気を付けながら元気に過ごしました。

7月の終わりには黒木の山小屋で日帰りキャンプ。川で水遊びをしてお腹が減ったら、手作りのハンバーガーを大きな口でパクリ。みんな美味しそうに頬張っていました。

大村市内のいろんなイベントにも参加しました。実験教室やアクセサリー作り教室。バルーンアート教室。b & gのグラウンドではかき氷に流しそうめん、プール遊びを行い、たくさんの夏の思い出を作ることができました。



9月、b & g 農園で育てたトウモロコシが収穫の時期を迎えました。みんなでおやつに食べました！甘くておいしかったよ！



南島原・民泊体験

8月、b & gの子どもたちが南島原市で民泊体験を行いました。女子チームは、民泊先のお母さんと一緒に夕食づくりに挑戦。押し寿司をはじめ、たくさんの手料理をいただきました。夜には花火を楽しみ、笑顔あふれるひとときとなりました。男子チームは、晴天に恵まれたこともあり、船釣りやイルカウォッチングなど、海の魅力を存分に体験しました。今回の旅のテーマは「生き抜く力を育む」です。民泊施設とはいえ、一般のご家庭での宿泊は初めての経験。公共交通機関を利用した移動も含め、子どもたちは普段とは異なる環境に緊張しながらも、徐々に慣れ、様々な経験を五感で吸収していったようです。



児童養護施設 大村子供の家 ～オリックス旅行・31アイスクリーム～

今年度もオリックス旅行にご招待いただき、7月31日から8月2日にかけて神戸・大阪方面へ行ってきました。京セラドームでのオリックス対西武戦の野球観戦をはじめ、あべのハルカス展望台での絶景体験、須磨シーワールドでのシャチ・イルカショーの見学など、子どもたちの生き生きとした姿や、旅行ならではの新たな表情を見ることができた、充実した3日間となりました。

野球観戦は途中で会場を後にすることになりましたが、ホテルに戻ってから逆転勝利の報告を受け、盛り上がりと同時に「最後まで見たかった…」という少しの悔しさも残りました。それでも、貴重な体験ができ、「また行きたい！」という声も多く、楽しい思い出がまた一つ増えた素敵な旅行となりました。



セタ会にサーティワンが登場！

7月5日のセタ会に、サーティワンアイスクリームがやってきました！そこには日本に3台しかないというキッチンカー仕様ののフォルクスワーゲンバスも出現！！子ども達一人ひとりにアイスを配って下さり、暑い日のクールダウンになりました。

サーティワンアイスクリームって？

「毎日違う味を楽しんでほしい」という思いから、31種類のフレーバーを展開する世界最大のアイスクリームチェーン。日本では「サーティワン」、海外では創業者の名前から「バスキン・ロビンス」と呼ばれています。ロゴの「31」にもその願いが込められています。



認定こども園 キッスランド

～夏を満喫しました～

ドキドキワクワクのプール遊び！暑い日に入るプールは気持ちよかったね☺



ボディペインティングや泥遊びなど、いろんな感触遊びも楽しみました♪

☆夏のあそび☆



お洗濯ごっこ♪きれいになったかなあ？



水浴び、サイコー!!



氷のアイス、キラキラしてきれいだったよ♪

☆お楽しみ会☆

お楽しみ会では、クイズや魚釣り、虫取り、ヨーヨーなど夏ならではの遊びを思いきり楽しみました。そして冷た～いかき氷も！景品もたくさんゲットしましたよ♪



2つもとれたよ！



狙いを定めて…！



虫取りがんばるぞ！



サプライズのかき氷、おいしかったね♡



小規模保育園 キッスホーム

～夏のおもいで～



お日様の下、水遊びを楽しみました。水風船や水でっぽうに夢中になり、チャップチャップと水の感触を味わう姿はとても嬉しそう。水しぶきが顔にかけると、びっくりした表情を見せながらも、どこか気持ちよさそうな様子も。水の心地よさや開放感を全身で感じながら、夏ならではの遊びを満喫しました。



大きなスイカにみんなびっくり!! すいか割りに挑戦するお友だちは、力いっぱい棒を振ります! 「がんばれー!」と応援の声が響き、スイカに割れ目が入ると歓声が上がりました♪みんなで楽しんだスイカ割り。最後は甘いスイカを、みんなでおいしくいただきました。



延期されていた夏祭りを、9月に無事開催することができました。子どもたちはかわいい甚平を着て、笑顔いっぱい参加してくれました。オープニングは2歳児の手作り神輿! たくさんの拍手をもらって誇らしげな表情を見せていました。縁日コーナーは大人気! 本物そっくりの食べ物が並び、子どもたちは「お買い物チケット」を使ってお店屋さんごっこを楽しみました。両手いっぱい品物を抱え、目を輝かせている姿がとても印象的でした。3時のおやつには、みんなが楽しみにしていたかき氷を食べました。冷たくて甘い味に、思わず笑顔がこぼれます。夏の終わりに、心に残る素敵な思い出ができました。